

1 並行する国道2号等の
交通混雑が緩和しました。

2 工業製品等を輸送する際の
定時性確保に寄与しています。

3 観光周遊促進や、各地域の
観光活性化に寄与しています。

観光周遊による観光活性化

4 災害時・救急搬送時に緊急路としての機能を発揮しています。

豪雨等の影響による
通行止め

山陽道

広島市中心部

東広島・安芸バス

代替路として機能

山陽道通行止め時の
国道2号の渋滞状況

令和3年8月撮影

自動車関連産業・大学・世界遺産・酒処など
東広島・安芸バイパス
沿線エリアの活力を更に向上！



混雑緩和 & 安全確保



広島と東広島が
バイパスでつながる！

国土交通省 中国地方整備局
広島国道事務所

HIGASHI-HIROSHIMA BYPASS / AKI BYPASS

混雑緩和&安全確保で
広島と東広島の
連携を強化！

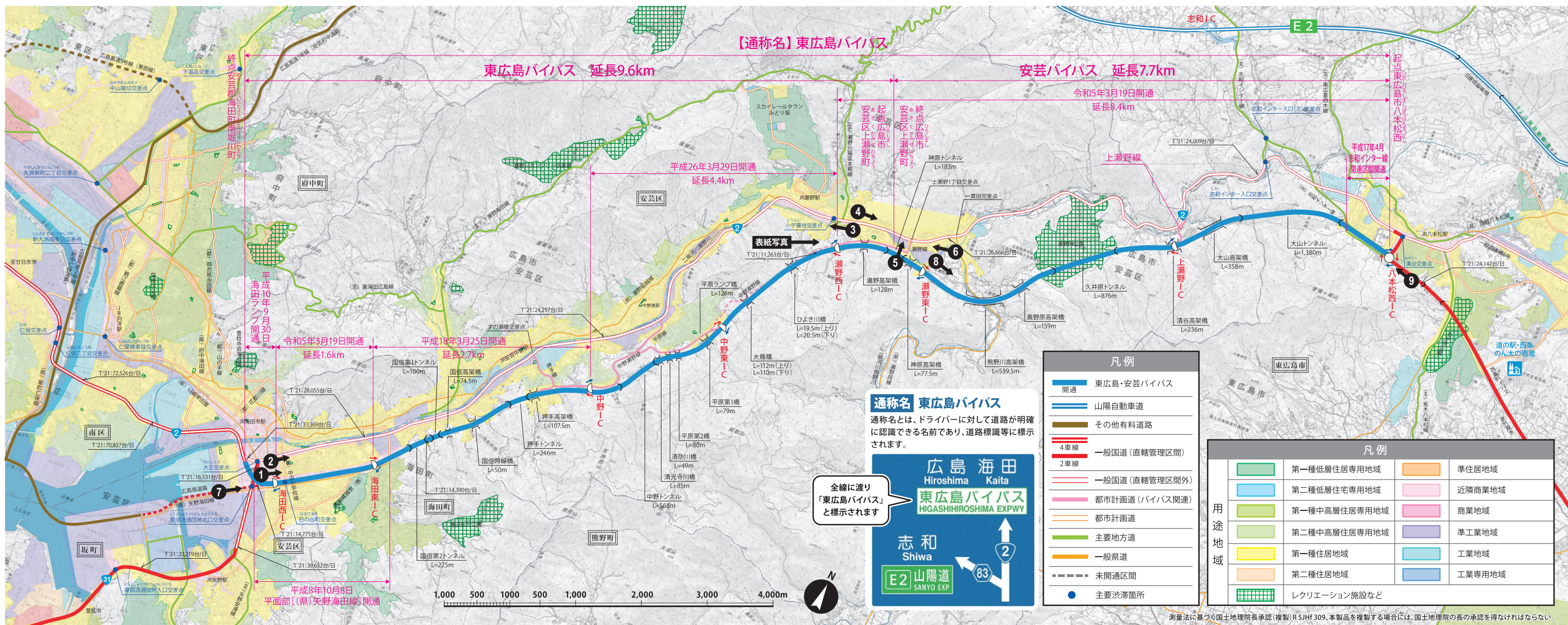
東広島・安芸バイパスの計画概要

計画延長	自動車専用部：17.3km
道路規格	第1種第3級（設計速度80km/h）
車線数	4車線（今回2車線開通）

道路規格 第1種第2級
市線(今回2車線開通)

大阪市から北九州市を結ぶ国道2号は、西日本の大動脈として、地域の産業・社会活動や住民の生活に大きな役割を果たしています。現在、東広島市～広島市間の国道2号では、慢性的な交通渋滞が発生しており、日常生活や経済活動の支障となっています。また、瀬野川沿いを走るこの区間は、幅員が狭く、カーブや勾配も急なため交通事故等により、一時的に通行止めが発生しています。しかしながら、こうした事故や災害によって通行止めになっても、これらに替わる迂回路がないのが現状です。

こうした問題を解決するため、東広島市八本松町から安芸郡海田町に至る延長17.3kmの東広島バイパス及び安芸バイパスが令和5年3月に開通しました。



国道2号の慢性的な交通渋滞

